



尾久八幡

令和2年度7月号
令和2年7月15日発行
荒川区立尾久八幡中学校
校長 近江 貞之

『自』を大切にすること

校長 近江 貞之

約3カ月に及ぶ休校期間を経て6月1日の始業式、2日の入学式から学校を再開しました。例年であれば、桜舞う中での入学式となるのですが、本年度は、紫陽花の似合う季節になってしまいました。

ところで、新型コロナウイルス感染防止対策については、「自肅から自衛へ」と言われ、皆で不要不急の外出を控えて感染予防をすることから、自らの責任で身を護ることが求められています。

この「自」には「みずから、自分の、自分で」という意味が含まれます。自覚・自主・自信・自治・自由・自尊・自立・自律等々、校内で目標にしたり、教訓にしたりと、よく使う言葉がたくさんあります。新型コロナウイルス予防対策で自肅や自衛と言われる中で、生活全般や学校生活において「自」に関するものが多くあることを改めて感じました。

本校の教育目標や目指す生徒の姿の中にも「自」に関する言葉が使われています。

【教育目標】

「夢や目標をもって主体的に活動することができる、知・徳・体の調和のとれた自ら学び、思いやりのある、たくましい生徒を育成する。」

【目指す生徒の姿】

- 「自ら学び、自ら考え、正しく判断し、実行する生徒」
- 「自他を尊重し、協力し合える、心豊かな生徒」
- 「心身ともに健康で、粘り強くやり抜く生徒」

区内の学校では、臨時休業期間中の遅れを取り戻すため、夏休みが短縮になるだけでなく、感染予防対策のため、学校行事を縮減せざるを得ないなど、十分な教育活動を展開できない状況にあります。

しかし、そのような厳しい状況の中にあっても、本校では可能な限り授業時間を確保し、学習内容の遅れを取り戻す努力をしております。そして、生徒には、これまで以上に生徒自身の自覚や自立、自主や自習といった『自』を基にした学習態度の重要性を伝えてまいります。その上で、もしも例年と変わらない実績を上げることができたなら、それは、生徒が大きく成長した、進歩した、努力した、粘り強くやり抜いたものと評価できるものと考えます。

本年度、『自』を含む言葉を大切に実行することは、自らを鍛える絶好のチャンスであると捉え、慣れない新しい生活様式の中で、さらに時間的な制約をうける中ではありますが、成果を上げることが期待しています。



今年度のJRC登録式より

荒川区教育委員会のご支援やご協力を得て、ICT機器を揃えて頂きましたので、オンラインで保護者の皆様に校内の現状等をお知らせすることが可能になりました。また、3年生を中心にオンラインで進路相談や修学旅行説明会を実施しました。

毎日、新型コロナウイルスの感染者が多数報告されています。これからも、学校情報配信システム、ホームページ、オンラインを活用して学校の様子や保護者の皆様へのお願い等をお知らせいたしますので、ご協力ほどよろしくお願いたします。

8月行事予定

	予 定	昼食
1日(土)	土曜授業 区学力向上のための調査 部活動保護者会[11:25~]	×
2日(日)		-
3日(月)	学年朝礼【2年】	○
◆ゴミの日		
4日(火)		○
5日(水)	避難訓練	○
◆ゴミの日		
6日(木)	三者面談終【3年】	○
7日(金)	1学期終業式 大掃除	×
8日(土)	夏季休業日始	-
9日(日)		-
10日(月)	山の日	-
11日(火)	教育活動休止日始	-
12日(水)		-
13日(木)		-
14日(金)	教育活動休止日終	-
15日(土)		-
16日(日)		-
17日(月)		-
18日(火)		-
19日(水)		-
20日(木)		-
21日(金)		-
22日(土)		-
23日(日)	夏季休業日終	-
24日(月)	2学期始業式 職員会議	×
25日(火)		○
◆ゴミの日		
26日(水)	荒教研	○
27日(木)		○
28日(金)		○
29日(土)		-
30日(日)	数学検定	-
31日(月)	全校朝礼	○